

【ベラルーシ共和国】ホストタウン 白石市の取組

1 「ホストタウン」登録又は「復興ありがとうホストタウン」決定・登録に至るまでの経緯

当市では平成9年から白石市文化体育活動センター「ホワイトキューブ」で小学生から中学生までの生徒を対象に「キューブ新体操教室」を開催し、新体操を通じた人材の育成や地域振興に取り組んできました。平成28年3月には仙台大学、柴田町と共に「白石市・柴田町・仙台大学東京オリ・パラ事前合宿招致推進協議会」を設立し、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会における事前合宿招致を推進してきました。特に新体操の強豪国であるベラルーシ共和国の新体操ナショナルチームに対し積極的な働き掛けを行い、10月には同国を対象としたホストタウン申請を行いました。その後、平成29年6月にベラルーシ体操協会と事前合宿に関する協定書を締結し、7月にホストタウンとして正式に登録されました。

2 交流計画の概要

ベラルーシ新体操ナショナルチームの事前合宿受入や公開演技会の開催、市民交流の実施によりホストタウンとしての交流を推進し、観光、国際交流、スポーツ、文化芸術、教育等の振興による地域の活性化と交流人口の拡大を図ることを目的としています。

3 これまでの取組、今後行おうとしている取組

当市や柴田町には桜の名所があり、ベラルーシ共和国の首都ミンスク市にも日本から桜が寄贈されていることから事前合宿の名称を「SAKURA CAMP」とし、昨年から事前合宿受入と公開演技会を開催しています。キューブ新体操教室の子供たちにとって世界トップレベルの演技を見学できることは貴重な体験となっており、公開演技会には多くの市民が参加し同国への関心が高まっています。また市民交流としてチームが小学校・中学校を訪問し児童・生徒との交流を行ったほか、白石城での甲冑試着など日本文化の体験を行いました。本年からチームを応援する「ベラルーシ新体操 SAKURA ファンクラブ」が結成され、既に会員は100名を越えました。今後は、ベラルーシ共和国の理解醸成を目的に講演会や主要言語であるロシア語の講座などを開催する予定です。市民による2020年東京オリンピック応援ツアー等も予定しています。

4 今後の取組への課題、国等への要望

オリンピックまでの事前合宿に関してハード、ソフト両面にわたり国の更なる財政支援が必要であると考えます。またオリンピック終了後も同国と引き続き交流を行うため、多くの市民が交流に関わる取組が必要であり、また交流に要する費用を継続的に確保することが課題であると考えています。



8_市役所を訪問したベラルーシ選手団に山田市長から記念のTシャツがプレゼントされた
 9_昼食に白石温麺を食べる選手団。油を使わない製法にビックリ 10_目を輝かせながら選手団が乗るバスを迎えるホワイトキューブ新体操教室の子どもたち 11・13_大平小学校訪問では子どもたちと触れ合いながらの交流が行われた 12_東中学校訪問では応援団から熱血応援を受け、選手たちは感激 14_今回のキャンプを「お世話になった人たちの心の温かさ」に感動しました。五輪では期待に応えられるよう頑張ります」と振り返ったベラルーシ選手団



20th Anniversary White CUBE SHIROISHI 3



美しき妖精たちの競演に2千人の観客が魅了!

ベラルーシ共和国新体操ナショナルチームが華麗なる演技を披露!

ホワイトキューブ開館20周年記念事業 新体操演技発表会



1_カチェリーナ・ガルキナ選手のエキシビションの演技。イオンカップ2017世界新体操クラブ選手権で個人総合3位を獲得し、2020年の東京オリンピックでの活躍が期待される注目の選手 2_イタリアで行われた今年の世界選手権で団体総合5位の成績を収めたベラルーシチーム 3_アナスターシャ・サロス選手のフープの演技。イオンカップ・ジュニアの部で個人総合2位を獲得した選手 4_オープニングに登場した鳴海じゅんさんと沙月梨乃さん。昨年のあの感動が蘇る! 5_本市の新体操競技の発展に長きにわたり尽力された白石市新体操協会日下イサ子会長に感謝状と花束が贈呈された 6_駐日ベラルーシ共和国特命全権大使のルスラン・イエシンさんも見守る中行われた発表会 7_東京女子体育大学新体操競技部とホワイトキューブ新体操教室の共演による「大坂夏の陣」をモチーフにした演技披露。感動秘話の再現に会場は拍手かっさい!

カヤさんからあいさつがあり、東京女子体育大学教授で元オリンピック級新体操選手の秋山エリカさんが新体操競技を解説。競技種目の演技では、ベラルーシ選手がボールやフープなどの道具を使って華麗な演技を披露。東京女子体育大学新体操競技部も個人・団体で国内最高峰の演技で会場を沸かせました。エキシビションでは同大学の選手とホワイトキューブ新体操教室の生徒たちによるコラボレーション演技もあり、会場からは大きな拍手が送られていました。

演技披露の前には、ベラルーシ新体操ナショナルチームヘッドコーチのイリーナ・レパルスカさんがあいさつがあり、今年7月、同会場のコンサートホールで開催された歌劇「永遠のカンパニー」に出演した片倉小十郎役の元宝塚歌劇団鳴海じゅんさんと阿梅役の元OSK日本歌劇団沙月梨乃さんが「歌劇の街から白石へ」と題した演目を披露しました。

演技披露の前には、ベラルーシ新体操ナショナルチームヘッドコーチのイリーナ・レパルスカさんがあいさつ。オープニングアクトには、昨年7月、同会場のコンサートホールで開催された歌劇「永遠のカンパニー」に出演した片倉小十郎役の元宝塚歌劇団鳴海じゅんさんと阿梅役の元OSK日本歌劇団沙月梨乃さんが「歌劇の街から白石へ」と題した演目を披露しました。

開会式で山田市長は、「新体操の強豪国であるベラルーシナショナルチームが本市で演技を披露していただけることは大変喜ばしいこと。今後もオリンピックに向け全力でバックアップしていきたい」とあいさつ。

開会式で山田市長は、「新体操の強豪国であるベラルーシナショナルチームが本市で演技を披露していただけることは大変喜ばしいこと。今後もオリンピックに向け全力でバックアップしていきたい」とあいさつ。

開会式で山田市長は、「新体操の強豪国であるベラルーシナショナルチームが本市で演技を披露していただけることは大変喜ばしいこと。今後もオリンピックに向け全力でバックアップしていきたい」とあいさつ。

開会式で山田市長は、「新体操の強豪国であるベラルーシナショナルチームが本市で演技を披露していただけることは大変喜ばしいこと。今後もオリンピックに向け全力でバックアップしていきたい」とあいさつ。

SAKURA CAMP 2018

ベラルーシ新体操ナショナルチーム事前合宿 2018.7.25～30



1_意見交換会でベラルーシ選手団と握手を交わす鈴木大臣(右) 2_7月27日にホワイトキューブ前で選手団を歓迎する山田市長とキューブ新体操教室の生徒たち 3_演技会終了後に選手団で記念撮影 4_7月25日、市役所を訪れた選手団へ菊地正昭副市長から記念Tシャツのプレゼント

7月29日、ホワイトキューブアリーナで、ベラルーシ共和国新体操ナショナルチームによる「公開演技会」が行われました。この演技会は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた同国新体操ナショナルチームの事前合宿「SAKURA CAMP 2018」の一環として開催。同国選手団は、7月25日から30日までの期間来白し、練習会や交流会などを行いました。演技会では、同国選手が個人演技や団体演技を披露。ホワイトキューブ新体操教室や高校総体宮城県代表、仙台大学女子新体操競技部の選手たちも演技を披露し花を添えました。会場には市民など約1,200人が来場し、世界トップクラスの選手の華麗な演技を堪能していました。この日は、鈴木俊一(東京オリンピック)競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣が演技会を視察。開会式の前に開かれた同国選手団との意見交換会で、鈴木大臣は「皆さんが最高のパフォーマンスをできるような準備します」と約束したほか、日本の暑さ対策などについて意見交換を行いました。



ベラルーシ共和国 新体操ナショナルチーム公開演技会

ホワイトキューブで1,200人の観衆を魅了!



3 Shiroishi_H30.9



Shiroishi_H30.9 2